

# SHIRO TORI 通信

Vo.38

2024 autumn

株式会社 城取建築設計事務所

今月の地元パワーは

健康寿命延伸

病院連携トレーニング施設

「メディカルフィットネス J-Wellness」さん

城取設計ニュース

オススメ！この一冊

建築ニュース

建築探訪

建築設計の仕事

実録！地元のチカラ この街の企業

イベント出店の案内

営業コラム





# 建築 NEWS

## 地元木材主体の木造店舗をオープン

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（以下：セブン-イレブン）は2024年8月29日に福岡県福岡市内に地元木材を活用した木造店舗をオープンしました。

セブン-イレブンは2009年から木造店舗の出店を進めていて、2024年8月の時点で全国に約350店の木造店舗がありますが、これまでは主に海外産の木材を使用してきました。今回オープンした「福岡もち店」は使用した木材の7割が九州産で、コンビニの躯体だけではなく、内外装にも木材をふんだんに使っています。地元木材を使った木造コンビニの出店は初めてとの事です。また、この店舗は太陽光発電パネルや蓄電池も備え、



省エネ・創エネ・蓄エネが可能となり、店舗運営時の電気使用量と二酸化炭素排出量を2013年度対比でおよそ半分に削減できる見込みとの事です。

セブン-イレブンは農林水産省と2024年8月20日に店舗建設で木材活用を促進する協定を締結し、今後も積極的に国産木材を使用し、次世代環境配慮型店舗を5年間で125店舗増やす計画だそうです。



## 城取設計 ニュース

### 建築士試験を終えて

新入社員、松田が二級建築士試験に挑みました。松田の所感です。先日、4月から本格的に対策を始めた2級建築士試験がすべて終了しました。7月7日に学科試験、9月15日に製図試験と2つの試験がありました。入社したと思いきやGWもお盆休みも一気に過ぎ去り、あつという間の試験期間でした。松本の資格学校に通いながら受験をしました。短い期間での受験ということでは学校の日程はつめてでしたが、会社の皆さんにも協力いただき、精一杯やり切ることができました。学科試験では実務経験なしで現場のことを理解することに一番苦戦しました。製図試験では、まず採点の土儀に乗るために書き上げるだけの作図スピードをつける練習をし、残りの1か月で漏れないプランをあげる練習をしました。プランニングは、



おススメ

## この一冊

### 「悩まない人」の考え方

1日1つインストールする一生悩まない最強スキル30

木下 勝寿（ダイヤモンド社）



### 出来事・仕事・他者に 一生悩まないためのスキルを紹介

本書は「ここ20年以上、まとも悩んでいない」という著者が、悩まない人は世界をどう見て、どう変えているのかを30のスキルにまとめています。1日1つ思考アルゴリズムをインストールすれば一生分の悩みの9割が消えると話題の本です。

そもそも、悩まない人はメンタルが強く、ポジティブな考えだからと思われがちですが、本書ではそれは関係ないと言っています。悩まない人は問題がある時、思考を変換することで悩む時間を短くしたり、問題自体をなかったことにするスキルを身に付けているのです。



木下勝寿 著  
定価：1,870円（税込）  
発売日：2024年9月4日  
形態：単行本（370ページ）

## 建築探訪

### フルーツミュージアム

今回ご紹介するのは、山梨県笛吹川フルーツ公園の中にあるフルーツミュージアムです。

公園内にはアスレチックや屋内遊具など親子で楽しめる施設が数多くありますが、その中で一際目を引く巨大な3つのドームがフルーツミュージアムです。設計したのは多くの公共建築を手掛けている長谷川逸子さんです。

公園の敷地に種子が飛来して大地に根付く、または果物そのものを地面に埋めた、そんなイメージのそれぞれのドームには、果物について学べる施設や、県産ワインや季節の果物を使ったメニューが食べられるカフェやレストラン、売店などが入っています。

新日本三大夜景に認定されている夜の公園では、ドームがライトアップされ、幻想的な光景が広がります。



特集

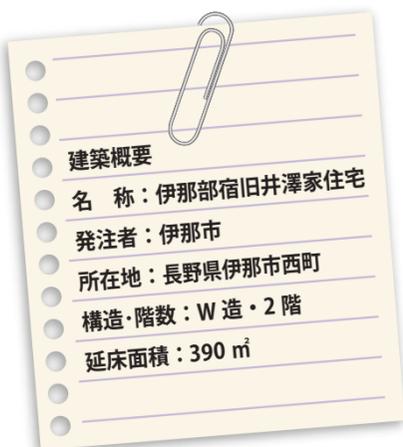
# 施工事例

創業61年を迎えた城取建築設計事務所が手がけた設計作品を紹介します

歴史と文化を後世に残し地域の魅力を発信する拠点と考え、過去から未来へつなぐ施設を作ります。

## 施工事例

### 地域文化の伝承



宿場町が栄えていた江戸時代中期、中仙道、東海道、甲州街道より伊那谷に物と文化とをもたらした伊那街道の中間地点にあったのが、伊那郡宿の「長野県伊那市にある「伊那郡宿旧井澤家住宅」はこの伊那郡宿の中にあります。井澤家は江戸時代、代々造酒屋を営んでいて、高遠藩の中でも屈指の豪農だったそうです。伊那街道の宿場町

だった伊那郡宿の最南端にあつたため、天保11年と天保14年にあつた二度の大火でも唯一類焼をまぬがれた宿場最古の建物です。

1999年に伊那市の有形文化財に指定され、復元工事をするにあたり、基本的な考え方として「既存材をできるだけ使用し当初の形で復元する」「広

く一般公開する」「地域コミュニティセンターとして有効に活用する」という条件や目的が求められました。これらを達成するためには、現在の建築基準法や消防法を適用した場合、非常に困難なため、建築基準法適用除外建築物の指定を受けなければならないと考えました。

こととなり、2004年9月に解体復元工事に着手し、2005年3月に完成しました。現在は一般にも公開され、宿場内で唯一の破風屋（大屋根・本棟造）の美しい建物の中に、かつての酒造の道具や手形などの資料が展示されています。また、和室の一部はイベントなどにも利用されています。



高級食パン専門店  
これぞパンです  
This is a "PAN"!!



## イベント出店の案内

「これぞパンです」では各種イベントにも出店させていただいています。

毎月行きます「道の駅 南信州とよおかマルシェ」（下伊那郡豊丘村）は特に人気で、毎回行列になるほどの賑わいとなっております。その他にも市町村庁舎での販売、社員の多い会社での販売なども行っております。

出店希望の方はお店まで問い合わせください。



**本店**  
長野県上伊那郡  
南箕輪村 298-5  
TEL.0265-97-1376  
OPEN 10:30 ~ 18:00  
※パンが売り切れ次第終了  
定休日 不定休

**cafe ties 長野店**  
長野県長野市  
大豆島 4195  
TEL.026-405-7845  
パンの販売 10:30 ~  
カフェ 11:00 ~  
※パンが売り切れ次第終了  
定休日 不定休

# 実録 地元のチカラ この街の企業

現代社会において、健康は何よりも大切な資産である。今回紹介する施設では、健康を維持、延ばすためのプログラムを提供している。今年2月にオープンしたこの施設の、スタッフの経歴を通じてその魅力をお伝えする。副施設長の駕羅夢（カラム）さんは幼い頃から様々なスポーツに取り組み、



なかでも陸上競技に本格的に打ち込み、高校時代にはインターハイに出場するほどの実力を誇る。大学卒業後はリフレッシュのため、トレーニングを始めることに。当時はかなり細身の体型だったという。トレーニングを始めると、みるみるのめり込み、本やYouTubeを参考に独学にてトレーニングを模索していたそう。しかし独学では限界を感じ、駕羅夢さんは「パーソナルトレーニングとは違った、指導者がいるジムがあればいいのではないか」と感じたそう。そんな折、紹介で施設長の征矢さんが運営するジムに出会う。征矢さんからの直接の指導のもと、徐々に成果が現れ始め、食事管理も徹底することで更にパフォーマンスが向上。ついには征矢さんからの誘いを受け、トレーナー職に

## 健康寿命延伸 病院連携トレーニング施設

メディカルフィットネス  
J-Wellness  
(伊那市)

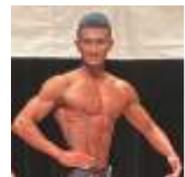


就くことに。駕羅夢さんは「トレーニングは誰でもできる。だが、正しいやり方がわからず、長続きせずに辞めてしまう方が多い。そんな方たちの傍に寄り添えるトレーナーになりたい」と語る。この施設では経験豊富なトレーナーたちが、個別のプログラムを提供している。様々な身体の悩みを持つ方にとつてまさに最適な場所ではないだろうか。病院と連携を図ることで、定期的なメディカルチェック（内臓脂肪CTや血液検査など）も受診できるとのこと。全国的にも珍しい、メディカルフィットネストレーニングジム、是非試してみたいかがだろうか。

### 一人でも多くの健康を目指して

塩尻市出身の31歳。現在はメンズフィジークの大会にも出場。

とにかく体を動かすことが好きとのこと。また、競技志向中心でスポーツを行ってきたため、夢中で指導しているにつれ熱くなりすぎることもあり反省することもあるとのこと。



メディカルフィットネス  
J-Wellness  
長野県伊那市西町 4906  
TEL: 0265-98-0830

副施設長の横顔  
駕羅夢イムラン氏

## 営業コラム



所属します「伊那ロータリークラブ」で9月18日から19日にかけて、65周年記念旅行という事で東京へ行ってきました。メインは歌舞伎鑑賞と大相撲観戦から選択するという事で、私は以前から行きたかった大相撲観戦を選択。間近で見る力士の大きさ、ぶつかり合いの激しさは、迫力満点。御嶽海関は残念ながら黒星となりましたが、満員御礼の館内は大変な盛り上がりでした。1本7万円で出せる懸賞旗の広告効果を実感することができました。

そのあとの夕食はこれも初体験の「屋形船での宴会」。レインボーブリッジ・お台場夜景・東京タワー・東京スカイツリーを見ながらと言いたいところですが、食べ飲んでしゃべることに夢中できれいな夜景もほとんど見ることなく周遊してきました。



翌日も皇居参観ということで「皇居東御苑」を散歩、約21万平方メートルもある広大な庭園は四季折々の美しい自然を満喫できる大人気の観光スポットというだけあってとても気持ちよく散歩できました。普段体験できない経験をさせてもらった2日間となりました。

時代の流れと共に、生活環境や価値観も変化し続けています。  
 私たちは、今の時代にあった環境づくりと、そのために必要な技術の向上を目指し、  
 そして、明るい未来づくりのために、今後も走り続けていきます。

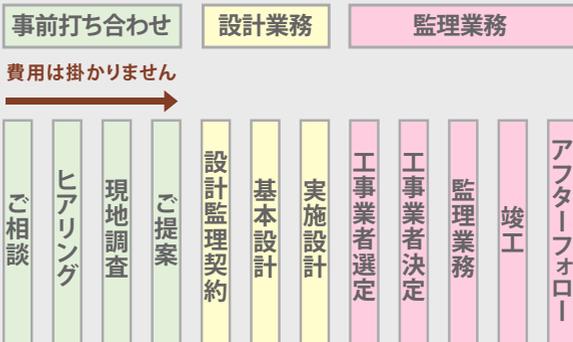
城取設計は城取義直が1963年に創立した会社です。創立当初は「構造設計を持って設計する会社」が少なかったこともあり、全国レベルでの建築設計に取り組んできました。当時としては斬新な構造設計の技術などが買われ、多くの依頼を頂くようになりました。先代である城取義直は技術革新を事業コンセプトに掲げ、情報収集に尽力を費やしていました。職人さんの技術向上のために最先端のスキルや情報を惜しみなく学ばせていました。例えば、塗装の塗り方ひとつとっても職人さんの技術向上に役立つものであれば、職人さんと一緒に現地見学に行ったりもしました。その積み重ねが確かな自信と経験を生み、会社を成長させる原動力になりました。先代の職人を大事にする気持ちが、今日の城取設計を作ったと言えます。



## 城取建築設計事務所のポリシー

建物を作ったという実績のみならず、仕事に対しての情熱や誠実さが評価されての実績だと、私たちは考えております。施主様の満足が続く建物を作り続けること。継続的なアフターフォローを通じて、責任を全うすること。一般建築物よりも建築基準が高い公共施設の設計技術を一般建築物にそのまま反映させる姿勢がお客様と施工者との信頼関係に繋がっていくのだと思います。妥協を許さない姿勢、費用面を含め、気軽に相談できる体制に親しみを感じていただければ、幸いです。

設計からアフターフォローまで責任を持って取組みます



# 株式会社 城取建築設計事務所

- 創 立：1963年4月1日
- 代表取締役：城取健太
- 資 本 金：1000万円
- 登 録：（伊那）M第7Y051号
- 取 引 銀 行：八十二銀行 伊那支店  
アルプス中央信用金庫 本店
- 所 属 団 体：（社）長野県建築士事務所協会  
（社）長野県建築士会

### ■ 事業内容

- ・ 建築・構造・設備に関する企画・設計・監理
- ・ 医療福祉施設に関する企画・設計・監理
- ・ 商業施設に関する企画・設計・監理
- ・ 環境・地域計画に関する計画・設計・監理
- ・ 建物構造調査・診断・設計・監理
- ・ 既存建物の改修・リニューアル計画・設計・監理

### ■ 本社

長野県伊那市西町 5863-1  
 TEL：0265-72-7271  
 FAX：0265-72-7270

